

エツピー・モリー

- 1 二十四人のハイランド人が
キヤリ一方向からやつてきた
結婚を拒んだ
エツピー・モリーをさらうため
- 2 娘の母が外へ出てきた
月の輝く夜のこと
娘の姿も見えないほどに
やつらの剣がきらきらと光った
- 3 「私から離れて 母さん
私が離れて
ストラスドンの男となど
結婚したりしないわ」
- 4 やつらはエツピー・モリーをさらい
馬の背に縛りつけ
全速力で駆けていき
司祭のところへと連れ去った
- 5 男が銃を取り出して
司祭の胸に突きつけた
「結婚させる さもないと
俺がお前の司祭になつてやる」
- 6 「私から離れて 司祭様
私が離れて
ストラスドンの男となど
結婚したりしないわ」
- 7 「私から離れなさい ウイリー
私が離れなさい
お前を結婚させることはできぬ
娘が同意しないならば」
- 8 やつらはエツピー・モリーをさらい
ほかに手は無いと
全速力で駆けていき
キヤリ一方向へ連れ去つた
- 9 ミサが歌われ 鐘が鳴ると
みんなベッドへ向かつた
エツピー・モリーはウイリーと
一つベッドの上に寝かされた
「私から離れて ウイリー
- 10

私が離れて
私が処女を失う前に
あんたと私で力試しよ』

- 11 娘は頭から帽子を取ると
それを床の上に投げ
「私が処女を失う前に
朝まであんたと格闘してやる」
- 12 次の日の朝早く
娘が服を着る前に
ガウンとシャツだけ身に着けて
スカレターの娘がやつてきた
- 13 「起きて 起きて 若奥様
娘が服を着る前に
ワインでも一緒に飲みましょう」
- 14 「私を乙女と呼んでちようだい
あなたと同じ処女なんだから」
- 15 「まつたく残念だつたわね ウイリー
ワインでも一緒に飲みましょう
いっぱいの男を証明するため
娘の処女も奪えないなんて
あの娘はあんたの手を借りたかったかもよ」
- 16 「私から離れて スカレターの娘さん
私から離れて
ストラスドンの男となど
結婚したりしないわ」
- 17 「馬を一頭連れてきて ウイリー
男らしくしたらどうな
銃を持つてやつてきた
さあ帰ろう エッピー・モリー
そして僕の花嫁になつてくれ」
- 18 「馬を一頭連れてきて ウイリー
月がかすかに光つていて
あなたの馬に鞍をつけて ジヨン・フォーサイス
口笛を吹いたらすぐ行くわ」